



心根

こころね

令和7年1月9日
1月号
大阪市立豊里南小学校

新年あけましておめでとうございます

新たな年を迎えるました。保護者の皆様におかれましても、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。人は誰しも、新年のこの時には清新な気持ちになります。初詣に行つた方は、これから始まる一年を展望しながら、手を合わせて夢を描いたりしたのではないでしょうか。この絶好の機会を子どもたちにも大切にしてほしいと思っています。新学期の始まりは、子どもたちにとって物事の取組への新たなる期待と共に、挑戦への意欲を高めてくれます。それだけに、3学期どのよう自分でありたいか、そのためにどのような役割を果たすべきかを自分自身でしっかりと意識することが大切です。

私たち人間は、目標があることで努力をし、努力したことで成果を期待するものです。目標を設定することなく漠然と努力しているのでは、やる気も高まりません。自分自身で目標を設定することで、困難を乗り切ってがんばろうという強い意志をもつことができるのです。とはいえ、努力すれば必ず望んだ結果を手にできるわけではありません。しかし、目標に向かって努力することやあきらめずに取り組んだ満足感は、目に見える結果以上に本人にとってやりがいをもたらしてくれます。その意味で、目標が達成できることに越したことはありませんが、好ましい結果が得られないことで努力がすべて無駄になるとは言い切れません。目標に向けて、自らの力を注ぐことで充実感や自信をはじめ、次への挑戦につながる意欲をも手にできるのです。

2学期の終業式で子どもたちに、「2024年の初めにどのような目標を立てたか思い出してごらん、その目標達成に向けて努力することはできましたか?」と問い合わせました。夢や目標を立てた以上は、それが実現できたのか、あるいは実現できなくても、どこまで達成できたのかを振り返ることは、とても教育的な意味があると思います。それは、努力した自分を自覚させることを通して、自分自身を価値ある存在であると思うことにつながるからです。これを「自尊感情」や「自己肯定感」という言い方をします。日本の子どもたちは諸外国に比べると、この自尊感情や自己肯定感が低いと言われています。本校の子どもたちも様々なアンケート結果を見ても、自尊感情や自己肯定感が低く、どうすれば子どもたち一人ひとりに自信をもたせることができるのかが、先生方の課題として度々あがってきています。

成長期の子どもたちにとって、成功体験も大切ですが、未達成だったり失敗体験をしたりすることも現実にはあります。しかし、自分の努力を自分で認めることができることは、自分自身を価値ある存在として認識することにつながります。大人になる過程において、このような体験を積み重ねることは豊かな人生の実現への意味あるステップであると思います。

校長 森元 貴子



<1月の予定> ※行事予定は学校 HP に記載しています

9	木	3学期始業式(4限) 給食開始 ICTアシスタント訪問日
13	月	成人の日
14	火	児童集会 発育測定6年 代表委員会 かけ足週間(~24日) なかよしタイム5限
15	水	発育測定4・5年 読み聞かせ6-1
16	木	発育測定3年 5-1総合研究授業(5限) 委員会活動
17	金	発育測定1・2年 6年卒業遠足(キッザニア)
20	月	全校朝会
22	水	読み聞かせ6-2
23	木	クラブ活動(3年見学)
27	月	児童集会 なかよしタイム4限
28	火	ICTアシスタント訪問日
29	水	読み聞かせ4-1 代表委員会
30	木	東淀中学職場体験一日目
31	金	東淀中学職場体験二日目

17日(金)は、6年生の卒業遠足です。キッザニア甲子園に行く予定です。お弁当は必要ありません。詳細は、本日子どもたちに配布していますしおりをご覧ください。

23日(木)のクラブ活動は、3年生のクラブ見学を兼ねています。3年生の子どもたちが来年度から始まるクラブ活動の参考に上級生のクラブの様子を見学して回ります。木曜日は5時間ですが、この日だけ6時間目終了後の下校となりますので、ご注意ください。

2学期末に引き続き、風邪やインフルエンザの流行が心配されます。手洗いなどの対策とともに、食事や睡眠をしっかりとるなど、生活習慣にも気を付けていただきますようお願いします。

<お願ひ>

○冬休み号にも書きましたが、毎朝の子どもたちの遅刻が大変多いです。体調不良などの理由があるときには仕方がないですが、生活習慣の乱れに起因しているケースが多いです。まだ小学生ですから、自分で規則正しい生活を送るというのは難しいです。少しぐらいと思われるかもしれません、それが積み重なることで、かなりの学習時間が失われることになります。低学年の児童にとっては、遅刻することで、学習の基礎的・基本的な内容が定着しにくかったり、自信をもって活動に取り組めなかったりすることにつながります。どんなにお忙しくても、なんとか朝決まった時間にお子さまを送り出させていただきますようお願いします。

○現在、4年生と5年生の児童につきましては、来年度、「塾代助成制度」の対象となります。それを活用していただきますと、本校で「家庭教師のトライ」と連携して実施しています「こぶしのみのり塾」に実質無料で参加することができます。この塾は、一般的の学習塾のように決まった内容を講義形式で行うのではなく、最初の30分は「宿題タイム」、そのあとは、授業でわからなかったところや、自分が苦手としているところを個別に教えてもらうことができます。テキストも配布してもらえますので、宿題以外の学習に取り組むこともでき、一人一人のペースで学習することができます。学習についていくことができないといったことは起こりにくく、特に学習が苦手な児童や、家庭ではなかなか学習する習慣が身につかない児童に最適です。2月には、本校で体験会も開く予定ですので、ぜひ、お子さまを参加させてください。なお、塾代助成制度の申請締め切りは、1月20日(月)です。もし手続き等で不明な点がありましたら、いつでも学校までご連絡ください。